

生 一 奉仕精神を旺盛にする  
活 一 人の立場を深く理解する  
信 一 物を大切に  
条 一 礼儀作法を実践する

# 文徳点描号外

http://www.buntoku-h.ed.jp

熊本市池田 4-22-2 文徳高等学校  
Tel.096-354-6416 FAX096-359-2373  
文徳学園通信 入試広報部  
2010年7月18日 7月号号外

## ご家庭より



### 1年普通科

今回、高校総体の結果を読ませていただき、子供達1人1人が頑張っている姿が手に取るようでした。

50周年記念招待野球の試合も見に行き、自分も参加しているような気持ちになり応援していました。

学校の様子が、この点描を通して分かり、1年生の保護者としては嬉しく思います。

### 1年普通科

初めてホームページを拝見しました。沢山の記事が写真入りで載っていて分かりやすいと思いました。

### 1年普通科

男子ソフトボールメンバー中に息子の出身中学(郡部)があり、びっくりするやら感動するやらでした。

息子ともども頑張ってもらいたいと思います。

### 1年普通科

野球の招待試合を観戦に行きました。応援の楽しい事。吹奏楽部の演奏も良かったです。一気に野球ファンになりました。夏の高校野球が楽しみです。

### 1年普通科

7月3日の保護者会での学年主任の先生のお話、有り難く拝聴致しました。身体も一人前になり、何となく期待をしてしまいがっかりする事が多い最近だったので、「3年かけて大人にしなければならぬ」の先生のお言葉は、忘れていた我が子の育て方を思い出させていただけると言えました。

また担任の先生の細やかな報告や御注意に、本当に感謝しています。慌ただしく先を急いでいた親心に、ひと息つかせていただいた気がします。

### 2年普通科

「二こならきつと大丈夫」と思いつながりながら帰路について有意義な一日でした。

### 2年普通科

やはり同じ出身中学校の方の名前が載るとうれいですね。京陵中の名前はまだ見かけませんし、同級生でもあり、特に嬉しく思います。

1400人というマンモス校です。いろんな考え方を持った保護者の方がいらつしやると思います。でも教育は家庭が根本です。先生方には親ではできない部分を助けて頂いているという感謝をしています。片方学



校だけがどんなに頑張っても、根本の家庭が、親の姿勢がめちやくちやだったら何もなりませんよ。

文徳は素晴らしい学校です。でもそれを支えているのは家庭です。両者が協力し合ってこそ保つことができるのが校風です。学校側のみ要求するのではなく、まず自分自身親が何をすべきかの方を考えるとという関係でありたいですよ。

今回のご家庭の中にもありましたが、息子に言いたい事は山ほどありますが、まずは自分が手本にならなくてはという一文に同感しました。ほとんどの方が、受験に失敗してからのスタートだったと思います。息子もそうです。でも1年間頑張つて、B奨学生からA奨学生になることができました。涙が出ました。そのとき「息子は頑張っているけれど、私は？」と思つた時、弁当の事を思い出しました。1年の時はほとんど冷凍食品で済ませていましたが、使うのをやめようと決心し、それ以来手くそながら手作りのみで頑張っています。小さなことですが、母も頑張りながら応援しています。

### 2年普通科

就職編の中の、東京ガスさんの「自分の言葉で相手に訴えることのできる人を探したい」という言葉が印象に残りました。

た。相手に伝えるためにはそれなりの言葉も必要ですが、まず考えを自分の頭の中で練っておかなければなりません。

息子は「ビミョー」という言葉を便利に使っていますが、しっかりと自分の頭で練り、整理して話せるようになり、社会に出て通用する人物になってほしいと切に願います。

### 2年普通科

中間テストが終わりました。結果は大いに悔いを残すものとなりました。部活が忙しいのは分かりませんが、家もと近かつたら、いつも思います。でも現状は変えられません。現実を受け止めて頑張る以外ないと思います。

すべての人間に平等な事、それは1日が24時間であるということ。経営者もアルバイトも大人も、子供も皆同じです。しかし、使い次第で有意義なものになるか、無駄な時間を過ごしてしまうのか、それはその人の心がけひとつで決まります。そしてまた、忙しい人ほど一番多くの時間を持つのです。

### 2年普通科

もうすぐ夏休み。すべての文徳生が爽やかな時間を過ごしてくるようツールを送ります。

### 2年総合科

毎朝、学校に向けて走っている文徳生がいます。道具を友達らしき生徒が自転車に載せ伴走しています。とても微笑ましく感じているところです。

### 3年総合科

梅雨の時期になり、傘の盗難を一番に心配しています。学校に通い出して2回盗難に遭いました。名前を書いていた

にも関わらずです。雨がひどい日だったので、どうしようと思案している時、友達に傘に入れて駅まで行ってくれたそうので、とても助かったと言っています。

それ以来、よほどの雨以外は傘を学校に持って行かなくなりました。小雨なら濡れて行きます。折りたたみは持って行きませんが、濡れれば結局傘立てに置かなくてはなりません。また盗られるかもしれないと思つてみたいですね。

### 3年総合科

先日、仕事の出張で中国北京に行きました。技術セミナー等の業務でしたが、現地の小売店には中学を卒業したばかりの15歳くらいの新人が多数いました。彼らは住み込みで月給6000円、休みなしといった待遇の中で一生懸命仕事を覚えようとして頑張っていました。

日本に戻り、子供達に話して聞かせました。将来の選択肢の多さ、頑張り次第で自分の将来が築ける事などです。話していて、親にとっても同じことだと気付きました。自分の子供に好きな仕事を提案できる自由があるという事です。

子供達を取り囲んでいるのは、国の環境、学校の環境、家庭の環境があります。家庭の環境の中でしっかりと提案出来たかどうか、疑問も生まれてきました。毎日ちゃんと子供と向き合う事の大切さを改めて感じさせられました。

### 3年総合科

「もう、手遅れです」「遅いんです」この言葉は、癌の宣告ではありません。そして、次に続く言葉「もう、どこにも通りませんよ」と、私達親子に突き付けられた現実でした。



られた現実でした。

これは先日、少し長めの三者面談をして頂いたときのことです。先生の言葉一つ一つに重みを感じながらも、心に大きなショックを受けました。でも、先生のおっしゃっていることは、本場の事だと納得しました。やるべき事をやらなかった結果だと受け取るしかありませんでした。

### 3年総合科

正直、総体が終わって、これらが本格的に勉強が出来る。そして、塾にも通わせればなんとかなる。と、かなり甘い考えになつていった私と子供がいた。1年生のころは、部活から帰ってきて必ず教科書を開くと言いう習慣がついていた。(やっていたかどうかは、さだかではないが...)でも、いつの間にか、疲れと眠気に勝てなくなり、今日だけ...今日だけ...と言っているうちに、「やる」が、「やらなきや」や「やるつもり」と、変化していき、「まあいいか」と変わっていき、教科書を開く事さえなくなると、いつの間にか疲れきっている子供を見て、私達自身も「今日だけはいいか」と、暗黙の了解を強いていたように思う。たまに勉強している姿を見て、「どこかで安心しきつていたら私がいいたのも事実だ。」

現実を突き付けられた今、正直迷っていた私達に、「今から10点あげると言う事は、難しいけれど、確実に1点でも2点でもあがるように、僕を利用し

てください。今年はまだ、給料に似合った仕事をさせてもらってない。うんと、利用して下さい。だから、お父さん、お母さん、腹をくくってください。」という言葉が、素直に思いました。そして今、本人もここで終わりにしたくない。と言つ思いで、机にむかつています。

理想の文武両道は、うちの息子には出来ませんでした。が、今言える事は、必ず5分でもいいから、勉強する。と言う癖をつけて欲しい。毎日歯を磨くのと同じように続けられれば、それが習慣となり、そして、当たり前のようになり、日常の一部になると思っています。どうぞみなさん、明日からではなく、今日から始めてほしいと思つています。

### 3年総合科

先日の学年保護者会に出席しました。学級懇談会、進路別分科会が行われ、「そろそろかあ」とか、「うちの子は面接大丈夫だろうか」とも心配になります。今の希望先は少し厳しいように言われているみたいなので、内定を頂けるように頑張つてほしいと思います。

うちの子は、毎日新聞を読みます。スポーツ面がほとんどですが、最近は投稿のページも読んでいます。私も、クラスの人の名前や、同じ部活の子の名前が載っているのを見ると嬉しくなります。みんな上手に書いていくなあと感心させられます。

新聞社への投稿は自分たちでするんですね。学校の方から出して頂けると思っていました。でも自分ですると勉強になります。封筒の書き方とか、気をつけて書いていこうです。掲載されるかどうかは分かりませんが、楽しみに待っています。